

2026 年度 11 月 STF 第 274 回セミナーのお知らせ

STF 会員各位

「川柳の楽しみと文化」



【講師】十六代 櫻木庵 尾藤 川柳 氏

川柳公論社・「川柳はいふう」主宰、一般社団法人川柳文化振興会常務理事、川柳人協会理事

川柳は時事世相を反映して、毎年傑作が生まれています。

また、某お茶製造会社では、小学生から年配の方までの入賞作をペットボトルに印刷しています。このように、川柳は我々にも身近なものです。

尾藤川柳氏よりこの川柳の歴史、俳句との違い、等を講演してもらいます。

STF ではあまり取り上げない分野のテーマですが、我々の大半はサラリーマン世界でもまれて生きてきて、川柳の題材はタップリもっていると思います。

このセミナーを聴講して、一首捻りませんか。

1. 日時:11 月 7 日(土) 14:00~16:45

2. 会場:大井町きゅりあん 5F 第1講習室 及び オンライン

JR 大井町駅東口前 <https://www.shinagawa-culture.or.jp/curian/access.html>

3. セミナーの概要:

- ① 川柳とは
- ② 川柳の歴史
- ③ 川柳の形と川柳と俳句の違い
- ④ 絵画と川柳／葛飾北斎は川柳家だった
- ⑤ 時事川柳に見る科学技術と文化 ・サイエンスの公募川柳／・コロナ禍と川柳
- ⑥ 川柳の視野
- ⑦ 川柳の効用 ・川柳を作ってみよう／・言葉のセンスを磨く

4. 講師略歴:

<職歴>

1960 年:東京生まれ。(今上天皇こと浩宮様と同年。一人娘も愛子様と同年。)

1983 年:東京理科大学工業化学科卒、アサヒ絵具(株)(現株クサカベ)入社

製造課長・研究室課長を兼務。

2000 年:アサヒ化成工業(株)。技術室長、品質管理室長を歴任。

2005 年:女子美術大学非常勤講師(日本画研究室)

2014 年:同特別招聘教授 現在に至る。

<柳歴>祖父・父とも川柳家の家に生まれる。

15 歳より父・三柳に師事、「川柳公論」に入門。

1981 年:川柳公論編集委員

1999 年:「ドクター川柳」開設。

2005 年：川柳学会を創設、専務理事。各種公募川柳選者を務める。

2008 年：「川柳さくらぎ」を創刊して主宰。

2012 年：早稲田大学エクステンションセンター川柳講師。

2017 年：父三柳の死去により川柳公論社を継承(主宰)。

十五世脇屋川柳師の許可により十六代目川柳を嗣号。

2020 年：YouTube 番組で「RyuTube(柳チューブ)」を週一で放映。

6 年で 300 番組以上の川柳情報を公開。

2024 年：一般社団法人川柳文化振興会の創立に常務理事就任。

<文化発信活動>

2007 年<川柳 250 年>、2015 年<柳多留 250 年>、2017 年<初代川柳生誕 300 年>、2019 年<北斎 150 年川柳と北斎>などの川柳や江戸の行事の企画を通し、また著述や講演、川柳講座を通して川柳文化普及に努める。

<編著書>

『川柳総合大辞典』、『川柳の楽しみ』『目で識る川柳 250 年』『短冊の書き方』、その他句集等多数。

5. 参加費：事前に Peatix (WEB チケット) でお求め下さい。

・STF 正会員(会場参加)500 円、(WEB 参加)：1,000 円

・友好団体会員/メンバー(会場/参加)：1,000 円、(WEB 参加)：1,500 円

異普奇会、経営支援 NPO クラブ、小石川後楽園庭園保存会、表界研、SEF、
BCC-NET、TMC、松戸朗読の会、など

・学生、当セミナー元講師：(会場参加)：1,000 円、(WEB 参加)：1,500 円

・一般(会場参加)：1,500 円、(WEB 参加)：2,000 円

【Peatix の利用法】 <https://stf.or.jp/top/images/file/m517.pdf>

上記 URL を参照し、アカウント取得(登録)の手続きをした上でお申込み下さい。

パスワードを忘れた方 ⇒ <https://stf.or.jp/top/images/file/m631.pdf>

なお、Peatix の利用ができない(or 操作不明な)方は、担当までご相談下さい。

6. 参加申込の方法：定員 36 名、期限内に下記 URL からお申し込みください。

<https://stf-seminer-274.peatix.com>

- ・ 事前申込ない方の当日の会場(飛び込み)参加はできません。
- ・ 申込締切：クレジットカード払いの場合；11 月 4 日(水)24 時、コンビニ/ATM (ゆうちょ銀行・ペイジー等)払いの場合[手数料負担願います]；3 日(火)迄
- ・ 申込確認ができた方へは、順次受付メールを送ります。
- ・ 手元資料や ZOOM の URL、PC などは、開催前日 12 日(金)までにメール配信します。
- ・ 領収書の必要な方は、<https://stf.or.jp/top/images/music/m380.pdf> をご覧下さい。。

※ 講演中の画面撮影や録音などは、ご遠慮願います。

NPO 法人 科学技術者フォーラム(STF)

11 月度セミナー担当： 碓 貴臣

E-mail: takaikar@eos.ocn.ne.jp

Mobile: 080-4215-8390
